

或問

編集後記

『或問』第28号をお届けします。論考が16編、翻訳資料が4編収められています。これまでに最も多い分量となり、内容的には歴史学、言語学、思想史と科学史に分かれています。寄稿された皆さん、ありがとうございました。

表紙は、前の数号と同じく人物写真を使用することにしました。28号の表紙人物は、来華宣教師フライヤー（傅蘭雅）とその翻訳の協力者の徐寿です。フライヤーは19世紀の中国で最も翻訳書を出版した訳者でした。

先週、慌ただしい年の瀬に、香港中文大学にて開催された第1回翻訳史国際シンポジウム：中国翻訳史進程中的訳者に参加してきました。訳者にフォーカスを合わせた学会は実に得るものの多いものでした。東西、ひいては東アジア域内でも人々がこれまで以上に分かり合う必要がある昨今、16世紀以降の翻訳の歩みを振り返って見るというのも無駄な作業ではないでしょう。

かねてから準備してきた『中日近代新詞詞源詞典』の編輯に着手しました。年に400語前後のペースで進めていきたいと思います。

原稿の編集を終えて、2015年も残すところ3日になりました。新しい年が、皆様にとって輝かしい年でありますようにお祈りします。

裏表紙は、来たる1月23日に予定されている東西研言語接触研究班の研究例会のポスターを使わせていただきました。論文集『東アジア言語接触の研究』もお披露目しますので、是非ご参集ください。

次号は2016年6月を締め切りとしたいです。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第28号編集担当：沈国威（2015.12.29）

執筆者一覧

松浦 章	（関西大学）
司 佳	（復旦大学）
李 広志	（寧波大学）
李 真	（北京外国語大学）
李 紅	（南京農業大学）
謝薇・羅俊	（南昌大学）
吳 礼敬	（北京外国語大学）
馮晶・徐千恵	（山東財經大学）
邢 鑫	（北京大学）
齊 燦	（関西大学）
仇 子揚	（関西大学）
賀 楠	（関西大学）
王 麗娟	（浙江财经大学）
来 小子	（関西大学）
崔 恵善	（関西大学）
曹 悦	（関西大学）
王銘宇・盧春暉	（澳門大学）
趙 中亜	（山西大学）
徐 克偉	（関西大学）
千葉謙悟	（中央大学）
沈 国威	（関西大学）

或問 第28号 2015年12月31日発行
WAKUMON No.28 (2015.12)

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市

E-mail: keiuchid@pp.iij4u.or.jp

<http://www.pp.iij4u.or.jp/~keiuchid/>

編集 沈 国威

E-mail: shkky@kansai-u.ac.jp

<http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/>

事務局：関西大学 文学部 内田研究室

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

郵便振替

口座番号：00950-4-314791

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

発行 白帝社

171-0014

東京都豊島区池袋2-65-1

Tel. 03-3986-3271

印刷 遊文舎

頒価 1,500円